

9月号 すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園 令和4年8月31日発行

まだまだ暑い日が続いていますが朝夕は過ごしやすくなってきました。この夏、子どもたちは元気にプールや外遊びを楽しみました。夏の疲れがでてくるころです。しっかりと睡眠をとり毎日の体調の変化に気をつけてください。

窓を開けて、ウイルスを追い出しましょう!

最近のエアコンや空気清浄機には、ウイルスを抑制したり、除去したりする効果をうたったものもありますが、ウイルスを確実に追い出すためには、窓を開けて換気しましょう。

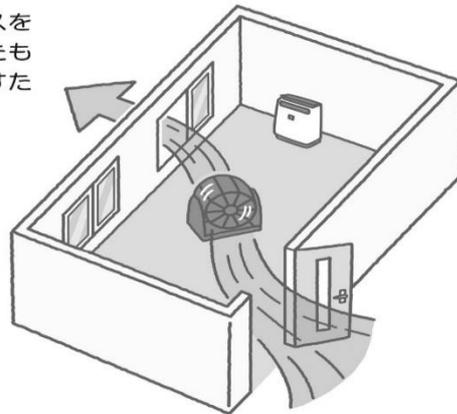
❶ 対角線上の窓を開ける

空気の入りと出口を作るために、対角線上の窓を開けます。

❷ 家全体で考える

部屋に窓が1つしかない場合は、ドアを開けて、その先にある窓から空気が通るようにしましょう。

サーキュレーターは、空気を送り出したいほうに向けて回します。



9月9日は救急の日です。

年齢が上がるにつれ、できることが増えていく子どもたち。同時に、思わぬケガや事故も増えてきます。慌てず対処できるようにしていきましょう。

切り傷・すり傷

傷口を洗い、清潔なタオルなどでおさえませます。傷口が大きい場合や出血がおさまらないときは病院へ。



誤飲

何をどれくらい飲んだか、どんな状態かを観察します。大量の薬を飲んだ、意識がない、けいれんや嘔吐をしている場合は受診を!



やけど

水道水で10分以上冷やします。やけどの範囲が広い、水ぶくれができてい、皮膚が黒または白くなっている場合は病院へ。



手足口病が流行しています

てのひら、足の裏、口の中に小さな(米粒大)の発疹や水疱ができます。実は、おしりや皮膚のやわらかい所にもできたり、



痛みや痒みを伴い発熱したりすること。また、口内炎が悪化して食欲が落ちたり、まれに髄膜炎などの合併症をおこしたりするので注意が必要です。夏に流行することが多く、感染力が強いので何度もかかることがあります。口の中に水疱ができて痛む時はプリンや野菜スープなどのどごしのよい物を摂取するとよいです。



症状がみられたら受診し、手足口病の診断の際はお知らせください。登園基準は「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること」です。登園時には「登園届」をお持ちください。